

木造住宅屋根の結露リスク！

月刊「日経ホームビルダー」は、屋根下地の早期劣化を招く結露発生メカニズムについて連載しています。その内容を抜粋してみました。

- ① 屋根材表面（冬場の霜等、屋根材への浸透、ルーフィングへ流れる）
- ② 屋根材を留める釘頭（釘頭部に結露、ルーフィングを透し、野地板に伝い流れる）
- ③ 屋根材とルーフィングの間（屋根材裏側の結露がルーフィングのたるみ部に貯まる）
- ④ ルーフィングと野地板の間（野地板結露の浸透。釘頭の結露。屋根材固定釘からの侵入②）
- ⑤ 野地板を留める釘頭（温度差により釘頭に結露）
- ⑥ 野地板の小屋裏側（室内側から小屋裏側へ侵入した湿気の結露）
- ⑦ 野地板と垂木の間（温度差により釘部に結露）
- ⑧ 小屋裏側に飛び出した釘（室内側から小屋裏側へ侵入した湿気の結露）

以上の8点のリスクが考えられますが、①～④、⑦には屋根材下に通気層を設ける（縦胴縁と横胴縁）等の工夫が、⑤、⑥、⑧には小屋裏換気や天井裏の防湿シート設置等が考えられます。今まではあまり気にしなかった事ですが、今後気をつけてみましょう。

木材利用ポイント事業者登録はお済ですか？

5月末で業者登録は終わりましたが、期間が短く登録できなかった方が多い為、二次募集の要望が多数あるようです。供給事業者登録については二次募集が決定しました。「合法木材認定事業者」登録が無く、時間的に諦めていた方も、合法木材の申請を済ませてから、登録できるようになりました。7月頃から業者登録受付予定です。早目の対応をお勧めします。なお、施工業者については二次募集は決まっていますが、5月末登録終了後、集計状況によっては検討されるのではないのでしょうか。

【情報】

鹿児島市、住宅リフォーム支援事業

昨年人気のあった制度です。市内の工事店が行うリフォーム工事に対し、総工費の10～20%の補助が行われます。7/1より受付が始まりますが、6/21まで事前審査が行われています。事前審査を受けていると受付後1週間くらいで交付決定が行われます。

他市でも同様な制度が行われています。ご確認ください。

地域型住宅ブランド化事業の募集が始まりました

5/27より6/24まで、13年度の募集が始まりました。今年度は今回のみです。昨年の採用グループも再応募できます。補助額は100万円/戸と昨年より減額されますが、木材利用ポイントとの併用が出来ます。

【定休日】

6月は2, 8, 9, 15, 16, 23, 29, 30日となります

7月は6, 7, 12, 14, 20, 21, 28日となります

宜しく申し上げます。



ツリーハウス（吹上町）

（お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで）